

アジア政経学会

平成 18 年度（2006 年度）事業概要報告書

（1）平成 18 年度理事会の開催

①理事会の開催 第 1 回 4 月 8 日、第 2 回 5 月 27 日、第 3 回 7 月 1 日、第 4 回 9 月 2 日、第 5 回 10 月 28 日、第 6 回 12 月 2 日にそれぞれ開催した。

（2）大会、研究会の開催

①東日本大会（5 月 27 日 主催校は東海大学）

- * 共通論題 1 「東南アジアにおけるイスラームの新展開」（報告者 4 名）
- * 共通論題 2 「アジアにおける地域的枠組みの形成」（報告者 3 名）
- * 自由論題分科会 6 つ（報告者計 15 名）

②西日本大会（7 月 8 日 主催校は中京大学）

- * 分科会 1 「経済進出・NGO・貧困」（報告者 6 名）
- * 分科会 2 「政府の経済政策及び役割について」（報告者 6 名）

③全国大会（10 月 28 日・29 日 主催校は慶応義塾大学）

- * 共通論題 1 “Cooperative Asia or Divided Asia?

Searching for Constructive Initiatives in Regional Diplomacy”

（報告者 3 名）

- * 共通論題 2 「アジアの核開発と拡散防止レジーム」（報告者 4 名）
- * 共通論題 3 「アジアの越境」（報告者 4 名）
- * 分科会 1 「中国市場経済の深層構造：いちばと小生産者」（報告者 3 名）
- * 分科会 2 「アジアの市民社会という視点」（報告者 4 名）
- * 分科会 3 「上海協力機構のポテンシャル——中央アジアの視点から」（報告者 3 名）
- * 分科会 4 「中国的政治空間における議会」（報告者 4 名）
- * 自由論題 1 「アジアの経済統合」（報告者 3 名）
- * 自由論題 2 「経済協力と外交」（報告者 2 名）
- * 自由論題 3 「アジアにおける産業構造」（報告者 3 名）
- * 自由論題 4 「中国政治史」（報告者 3 名）
- * 自由論題 5 「アジアの社会」（報告者 4 名）
- * 第 4 回アジア政経学会優秀論文賞を小嶋華津子会員に授与した。

■なお、各大会の内容は学会ニュースレターで詳しく紹介されており、学会ホームページ（<http://www.jaas.or.jp>）に掲載されている。

(3) 『アジア研究』 刊行

- * 『アジア研究』 第 52 巻第 2 号 平成 18 年 4 月刊行。
- * 『アジア研究』 第 52 巻第 3 号 平成 18 年 7 月刊行。
- * 『アジア研究』 第 52 巻第 4 号 平成 18 年 10 月刊行。
- * 『アジア研究』 第 53 巻第 1 号 平成 19 年 1 月刊行。

(4) 国際交流の推進

* 全国大会で英語による分科会“Cooperative Asia or Divided Asia? Searching for Constructive Initiatives in Regional Diplomacy”を開催し、アメリカ、インド、中国から報告者を招聘した。

(5) ニュースレターとホームページの充実

- * ニュースレターの充実に努め、研究大会報告の内容をいっそう豊富にした。
- * 研究大会の自由論題の論文提出が義務つけられたのに伴い、すべての論文を学会のホームページに事前掲載した。また大会終了後も論文要旨はホームページで閲覧可能になっている。

(6) 会員数

* 2007 年 3 月末現在、会員数は 1320 名である。所属先、研究対象国、研究テーマの詳細はホームページに掲載した。

以上。